

# 南っ子だより



三国南小学校

第 26 号

令和4年2月10日発行

もうすぐ 春です!



なわとび大会・真っ盛り



南校舎1階の廊下にひな人形が飾られました。学校のグラウンドの雪も消え、周りには草も生えて緑色になってきました。もう、春はそこまで来ています。とりわけ、6年生は卒業まで20日あまりとなりました。クラスでは、中学校に向けて学習の取りこぼしがないようにしっかりまとめを進めています。また、中学校を意識して時間を守ることや無言清掃に努めています。さらに6年生を送る会や卒業式に向けた準備も着々と行われています。他の学年も今年度の学習のまとめに全力で取り組んでいます。コロナ禍でまだまだ制限を強いられる学校生活ですが、みんなが笑顔で元気に過ごせるように頑張ります。



これまでのなわとび大会は、ペア学年ごとに行われていました。例えば、「1.6年ペア」だと1年生の跳んだ回数を6年生が数えてあげたり励ましたりしていました。今年は、残念ですが、現在、コロナ禍のため学年をまたいだ運動が制限されていることから、今週から来週にかけて各学年ごとになわとび大会が実施されています。今日は2年生の部が開かれました。種目は3つです。持久とび（目標3分）前交叉（目標20回）後ろあや（目標10回）です。どの子もこれまでの練習の成果を発揮しようと最後まであきらめずにチャレンジしていました。



坂井市出身のオリンピック選手・高原選手を応援



現在、冬の北京オリンピックが開かれています。冬のオリンピック福井県勢としては初めてとなる高原宜希（たかはらよしき）選手が出場します。今日は、給食の時間に各教室で担任から高原選手の紹介とその予選の様子をモニターで応援しました。

※高原選手 坂井市大石小学校－春江中学校－福井工大福井高校－中京大学。幼少期に県内のゲレンデでスノーボードに出会い、大人の後ろについて滑るのが、とにかく楽しかったそうです。「僕にとっての競技の原点は、間違いなく福井にある」と言っています。

※スノーボードクロスは、旗門、カーブ、うねり、ジャンプなどが設けられた全長約1kmのコースを、複数の選手が同時にスタートして滑り、順位を競う競技です。



「みなみっこファイル」の発表を放送で行いました。いつもは、朝礼で行われている発表ですが、今日は職員室から全校に向けて放送による発表でした。先週の学習力アップ作戦の成果や反省が発表されました。3人とも少し緊張しながら伝えてくれました。「ノーテレビ・ノーゲームを2回達成できた」「テレビや音楽を消して勉強することができた」「寝る前に明日の準備をしっかりとしたい」などでした。小さな目標を立ててそこに向けて張ることって大切ですね。



新型コロナの感染症対策へのご協力ありがとうございます。今週は3連休もあります。特にお出かけの際は、感染予防をしっかりとしましょう。

